

みちかな「おとな」に、いつも、たまに、ときどき

言いたくても言えないコト

フォーラムに参加した子どもたちの声だよ☆

「世の中には、気が合わない人がある。」

これを一番よからずいひひは、

先生・大人であ!!

クラスを1つにまとめるなんて無理

現在 は 現在.

過去 は 過去 だよ.

くらべないて!!

子どもの権利条約フォーラム2004いばらきin 東京

みちかな「おとな」に、いつも、たまに、ときどき、言いたくても言えないコト。

子供だって大人に気を
遣ってるんです!!!

子どもの権利条約フォーラム2004いばらきin 東京

自分の自由は自分のものだ!!

大人は子供の自由をうばいすぎた!!

自由のけんりをうばうんじやねえよ.

計画をたてて子供は勉強をやるんだよ.

子供は大人のフランス人形じねえーんだよ.

いいかげん自由にさせる!!

愛美

みちかな「おとな」に、いつも、たまに、ときどき、言いたくても言えないコト。

大人のんて
も、子供と
せいてください

子どもの権利条約フォーラム2004いばらきin 東京

よくわからない子供いなくて、

よくわからない

大人だ!!

子どもの権利条約フォーラム2004いばらきin 東京

みちかな「おとな」に、いつも、たまに、ときどき、書いてくても書えないコト。

いいめが" ば
オウわけ か
" ば
か オウちゃん!!

子どもの権利条約フォーラム2004いばらき in 取手

みちかな「おとな」に、いつも、たまに、

大人のへ

子供たちは
木トを見て
そだつ



だから
木トが" しっかりして...。

子どもの権利条約フォーラム2004いばらき in 取手

みちかな「おとな」に、いつも、たまに、ときどき、書いてくても書えないコト。

・子供に"なんでもおしつけたい"ほしい。
・かんちがいしていても子供のせいにするな。
・子供の自由 にしろ。

資料 ち

みちかな「おとな」に、いつも、たまに、ときどき、書いてくても書えないコト。

さむいダジャレはやめて!!!

山キンダ"...。

by スイミー

子

子どもの権利条約フォーラム2004いばらき in 取手

みちかな「おとな」に、いつも、たまに、ときどき、書いてくても書えないコト。

○禁煙場所のはずなのに、平気で
たばこを吸ってるってどういうこと!?

少しは、まわりの事も考えて!

せんそくなどの人にとって、かなり迷惑。

○運車云しながらケータイを

使ったり、たばこを吸うのって、

すごく危ない。しかも窓の外から

たばこの吸い殻をポイ捨てするなんて

信じられない!! 見本のはずの大人が

そんなことをしていたら今の子ども、まねをして

大人になったらそういうことをしてしまうかもしれない。

子どもの権利条約フォーラム2004いばらき in 取手

やさしいんだけど たまにこわいー。

大人はすごい！

ありがとうと思っているときもある...

人の話をきかない
(こども)

と母しうえたから、こうちはおこら
れる。

やさしいときもある

子どもの権利条約フォーラム2004いばらきin 取手

お父さんもかたづけ

しろよ！こっちだってか
んばっているんだからさあ！
(お父さん)

(ムカつくし、大きいお父さんがうざい)

子どもの権利条約フォーラム2004いばらきin 取手

みちかな「おとな」に、いつも、たまに、ときどき、言いたくても言えないコト。

子供だけが「ワルい」じゃねーよ！！

ママ [必要ある勉強だけすれば] いいきやめてよ？
よくない！

お酒飲んでよはらってばかみたい。

大人だからいいっていばるな。

大人ってなに？

けんき、てんか
女ねだね。はいはる

子どもの権利条約フォーラム2004いばらきin 取手

みぢかな「おとな」に、いつも、たまに、ときどき、言いたくも言えないコト。

おとなは、いろい ろな ことをして
すごくいい

みぢかな「おとな」に、いつも、たまに、ときどき、言いたくも言えないコト。

いつも
「おとなになりなさい！」
とか言うけど!

なにかほいとかや、たまに

に、
「子供だからダメとかやうの」

うーさいいし

みぢかな「おとな」に、いつも、たまに、

でも言えないコト。

子供は今
家族
が ひつよう
です!

みぢかな「おとな」に、いつも、たまに、ときどき、言いたくも言えないコト。

先達の話 マジに聞いて!

バカにあるな!!

話を聞かない先生 大失礼

うきい取手

自分たちの計画でやるよ!

自分たちの時間は大切に使うよ!

「ほーと」する(生きる戸分)戸分がなくなるときている。

子供もにも大人に言いたいくて、いえないこともたまーくあるのに、話をとまらせないで!

たぶん大人は自分の好きなことをやるのに、
たぶん子供もはやり、いけないう?

ガムで???

子どもの権利条約フォーラム2004いばらきin取手

みぢかな「おとな」に、いつも、たまに、ときどき、書いてくても書えないコト。

いつもありがとうごさいます。じゅきょうさんかんで、みひ、くれと、
おかあさん、やさしくしてくれて、ありがとう。

英語 日記
おはさん 最低
↓↓↓↓

子どもの権利条約フォーラム2004 いばらきin 取手

、みんなが自転車つうがくにしる!

英語の先生かえろ! ^{かかんない} ^{うやうやしい} ^{おしえてくれる}

いはいかめろー! ^{いじめらねるからなんだよ}

おはさんさいて ^(ニニニ)

子どもの権利条約フォーラム2004 いばらきin 取手

いつも、何で「お母さんおでんれにて」といつもと
ちがうこれになるんですか? お父さんか、お母さんの
まをはたいたときお母さんが「おもしろい、はたか」などていいて
いたくせにしつた、てはたいてるじゃないか! ウワツキ

- ・ウザ人
- ・ひいきい大せ
- ・あなた先生「きなりで」い
- ・おせなとこどもの差別しおき
- ・男、か不目手にしおき
- ・兄弟とくらべな「で」ほしい
- ・まありとくらべな「で」ほしい
- ・少しは自分の話をきいてほしい
- ・たまには遊ばせろ
- ・意見かえすき
- ・税金をなくせ!!
- ・こどもにも 働かせしてほしい
- ・こづかい上げしてほしい
- ・楽器をくたせ!!
- ・消えて下せ!!
- ・せりあえが 平和のT=に
いなくなつて下せ!!
- ・人のコト見せ!!
- ・車を運転させてほしい
- ・小泉内閣を全員小泉にしてくれ
- ・ありがとう

子どもの権利条約フォーラム2004 いばらきin 取手

みちかな「おとな」に、いつも、たまに、ときどき、言いたくても言えないコト。

セーフ
制服

なんて 必要ない。

意味ないし。

邪魔。
シャマ

肩、
気持ち悪い。



動きづらい



意味ない

生徒が制服なら、先生も同じ制服着て下さい。

アクセサリーも、腕時計も無しで。

きん取手

はろ。無神経な大人の人達。

大人が、いつまでもばかな事やってるから、子供が真似するのさ。

大人だって子供の気持ち考えろー

っていか全国の教師のみなさん、

ひいきはいけないことですので

ただちにやめましょう。

学校は好きなので。

制服ヤダ!

冬はスカート寒い!

1年中女子でも

ズボンがいい!!

みちかな「おとな」に、いつも、たまに、ときどき、

先生は校則やぶ、てまいいの!

だからみんなやるんだよ!

先生がや、てんならうちも

いーいよ!

おこねがいいね

人を吐くんだ"ったら
 何で"吐く"のか
 ちゃんと云えてほしいの
 何で"怒られてるんだ"か
 分かんないところも反省でき
 ないよ



子どもの権利条約フォーラム2004いばらきin 取手

●おとなの人は
 お酒をのみすが
 その後に運転する人がふえています
 運転をしないでそ じつ があつ
 お酒をのむのであれば運転しないで
 ください。家 そく がしんぱいします
 ケータイのメールをしながら運転をしないでください
 毎日目をあけるといふういん、てことかありま
 のでサメてくだい



子どもの権利条約フォーラム

みちかな「おとな」に、いつも、たまに、ときどき、書いても書えないコト。

女子きなことをやらしてよ!
 勉強勉強ばかりでちゃんと見てよ。
 おこるときに気が散らないで。
 おこる本題からはずれないでよ!
 やりたいときに女子きなことをやらして!

子どもの権利条約フォーラム2004いばらきin 取手

○電車の中で人の肩に手のつけて携帯とか
 〇二見てるのE!!?が 本読むす!!
 〇酒のんだあとに、電車の中で歌うす!!
 ↑くさい。
 〇道路にタニヤつばきをはくす!!
 ↑きつす!!
 〇体臭・口臭がくさい!!
 〇タバコ、さけまんし!! 〇大人ぶってん
 じゃすいふ!!

子どもの権利条約フォーラム2004いばらきin 取手

みちかな「おとな」に、いつも、たまに、ときどき、書いてくても構えないコト。

先生、たまにはおこって
下さい。
先生も給食を残さずに
で「お手本みせるよ」
先生、ちゃんと人いをして
よ→お

子どもの権利条約フォーラム2004いば

みちかな「おとな」に、いつも、たまに、ときどき、書いてくても構えないコト。

子供にあいつされたら返事しろー

先生へ

- ・いはいすぎ。
- ・人に返事しろとかい前に自分もしろ
- ・授業に不まいめ (筋の自己いはいはか)

子どもの権利条約フォーラム2004いばらき in 取手

クバツてる人に 「ホイ捨てるな、歩きクバツはやめて」
最近の若者は... とか言う人もいるが、若者をひはんたのそ
いって自分達も難はなかつたのか、たのりも考えるべきかと思
う。子供は大人を見て育つまう!!

「先生について」友達もしゃべっているのに、ぼくた
けがなりおる。

「友達が〇〇しています」(悪い事)と言っても、「ほ、とかな
さい」といっている時。

先生が時々、ぼくをおこって、おこった事を
しているのを見た時。

子どもの権利条約フォーラム2004いばらき in 取手

みぢかな「おとな」に、いつも、たまに、ときどき、言いたくても言えないコト。

「先生は社会人だから髪も
染めていい」なんて、
変な理由を作らないで”。
納得いかなんた”けど”……。

子どもの権利条約フォーラム2004 いばらき in 取手

みぢかな

先生が”生徒に”
「化粧するな」って言うなら
先生も スッピンで”
学校に来て下さい!!
説得か
なさすぎ”

子どもの権利条約フォーラム2004 いばらき in 取手

言えないコト。

たまには遊ばせてくれ
いてることや、てることあげ”
いちいちもんくゆう”
自分の好きなことばっかりゆう”
—し
つく

子どもの権利条約フォーラム2004 いばらき in 取手

みぢかな「おとな」に、いつも、たまに、ときどき、言いたくても言えないコト。

。子どもが”いやな事も、
むりにやらせるな!! (おやに)
。となりのクラスにきて、
キモイ笑ハすんがよ! (先生がとなりの
クラス)
。頭かきながら、
しらかおとすなよ!! (先生)

子どもの権利条約フォーラム2004 いばらき in 取手

校則 やぶらてる人とか いるけど”
注意とかしないの?
先生が”って スーパーとか、かけてるし
香水とかつけてるじゃん。
それ、ていいの?
注意してるかもしれないけど”
増えてるよ。

みぢかな「おとな」に、いつも、たまに、ときどき、
言いたくても言えないコト。(つづきだよ)

先生へ

- ・わかりますかあ↑↑？ とか いいですかあ↑↑？ とか ○○でいいんですよえ↑↑？とか、さいご上がる↑↑の、やめてくれない ??? あまく見られてる感じするから。
おねがいだから ネット!!(*`θ*) でも、下がる↓↓のもヤダ(?)。
- ・いばりすぎ!! 人のことより自分の事をちゃんとしてから、文句を言って!
- ・おい! そのオヤジ!! 電車の中でキムチ食うな! くさいだろ!
- ・こずかいを増やして。 人の話をちゃんと聞いて。休みの日の朝・昼ごはんもちゃんとしたものを作って。夫婦喧嘩しすぎ! 親(父)が自己中!! 父がテレビの音でかいし、飯食うときにぴちゃくちゃ(?)言わないで! ← 飯がまずくなる!! そのへんのおやじ、舌うちするな。
- ・ちかんしないでください。 歩きタバコやめてください。
- ・いつもニタツニタツしないでくれない、 ちょーキモイ
- ・うるさい! なんかしたらすぐおこる。
- ・都合が良すぎ。・自分勝手すぎる。
- ・いちいちうるせえ〜 たまには遊ばせろ。
- ・先生っ!! いつもおこって(*`θ*)ばっかりしないで!! とつてもやる気になりません!
- ・先生について クラス全いで、やっていないことをすぐおこるな。
- ・大人は、車にのれるからいいよなー いびきうるせーよ
- ・「大人」も子供だった事あるくせに。
- ・「おとな」はタバコを吸うくせに子供に「吸うな!!」って言うな(*`θ*) 体臭気付け!
- ・子供をなめないでね。
- ・自分のことばっかりたなに上げてんじゃネエヨ!!!!
- ・先生にひと言 「差別するな」 「人と比べるな」 「もっと楽しく授業やれ」
「いちいちこまかいことで文句いうな」
- ・中学生がケータイもったっていいじゃんかあ~(*`θ*)
- ・とりあえず、ひいきはやめて下さい。
- ・友だちとけんかしたこと ままがこわいけど、はっきり「こわい」と言えない。
- ・私たち「子供」を愛していますか? ...別に愛を受けていてもいなくても、たまに気になる。
- ・大人の何がえらいんだあー!! 自分の意見をおしつけるなあ(*`θ*)



子ども参加者の声

いろいろな声

- ・取手市に来たのは初めて。土手で遊んですごく楽しかった。また来たい。
- ・取手の学校に来ているのに、取手がこんなに良いところって知らなかった。土手で遊んでめっちゃ楽しかった。
- ・夕焼けがきれいだった。
- ・小学校でチラシをもらった。この近くに住んでいたから来てみたけど、来てよかった～、明日もくるね。
- ・取手にすんでいるよ。いろんな所に住んでいる人とおともだちになって、メール交換した。うれしかった。
- ・カルタを作ったのがよかった。おとなの人がたくさん話をきってくれたのが、すごくうれしかった。



分科会 概略

・おとなりテラシー シャベリ場喫茶

子どもたちがおとなと話したいという思いから出来た分科会でした。喫茶というように本当にお茶とジュースを出しました。お茶を飲みながら、知らないおとなたちと子どもが、子どもの権利条約について話し合いました。

子どもたちの感想は、おとなと子どもってやっぱりあまり話し合っていないな～。もっと親や学校の先生以外で第3者のおとなといっぱい話したい。

・子ども（で が）つくる教育基本法

ファシリテーターを子どもがしました。小・中・高・大と各年代の学生の参加者で、教育基本法を話し合いました。すこし難しいところもありましたが、荒牧さんに（山梨学院大教授）ゆっくりじっくり教えてもらいながら、自分たちに関わることを真剣に話せたのが嬉しかったです。話し合ったことをポストイットにまとめました。

・子どもとつくる自治体施策

喜多明人さんの日本各地での取り組みのようすなぜ子どもと作るのか？どうしたら子どもと作れるのかそして子どもが求める居場所を、子どもとつくることを話し合いました。

愛知県高浜市でのアンケートで、子どもの意識と親が考える我が子の意識には大きなずれがあった。

日本の子どもたちは自信がない、誇りを持っていない、自尊感情が世界的にみても少ない、しかし親は我が子がだいたい自信を持って生きていると思っている。当事者の子どもの意見を聞く事が重要。

北海道奈井江町の町村合併住民投票の事、子ども議会（ジュニア議会）などは、実態としては各地でイベントとして行われているが、行政の宣伝であつたり、毎年同じパターンであつたりとみせかけの子ども参加がみられる。子どもからの意見で「おとなと子どもは対等だから、子どもに遠慮しないで意見を言っ

てほしい」の意見も。その他、「近江八幡市のハートランド子ども議会」など

(参加者の意見、アイデア)

- ・常設型住民投票条例制定、この入り口から飾りではない市民参加ができるのではないかな。
- ・子どものことをおとなが語る事の限界を感じます。
- ・市民全部が当事者となれる体制ができるとうれしい。
- ・ファシリテーターのスキルを身につけたいと思う。
- ・子どもといっしょに考える「子どもの街」を市民と作っていききたい。



・不登校から考える、子どもの休息の権利

東京シュレというフリースクールの代表者や、現不登校当事者が自分の体験を話しました。

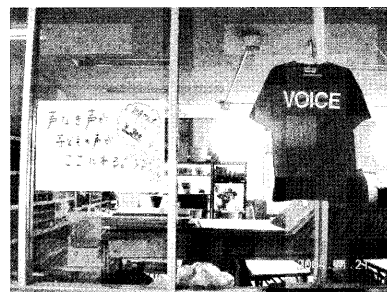
奥地圭子さんとシュレの子どもたち、不登校OBがスタッフで分科会で、じっくり不登校について話し合いました。

・劣化ウラン弾からみる子どもの権利条約

劣化ウランについて「ストップ劣化ウランキャンペーン」という団体の方がきて説明しました。

今のイラクの現状を話し、子どもたちにイラクの子どもたちへのメッセージの寄書きをしました。

このメッセージは、イラクの言葉に訳し、実際にイラクの子どもたちに届けられます。



・あそびにおいて（午後のみ開催）

保育に預けられている子どもたちや、小学生の低学年の子どもたちと。ただただ一緒になって遊びました。

・子どもが暴力から自分を守るための教育プログラム（CAP）

午前：おとなのためのワークショップ

午後：①小学 1～2年生（6～7才） ②小学3～6年生（8～12才）

子どもの持つ権利、安心・自身・自由のワークショップをしました。

・性教育ワークショップ（心の体の教育プログラム）

午前：10～12才対象 午後：13～18才対象を対象にワークショップをしました。

自分の体を大切にするために、必要なスキルと知識を手渡すというアクティビティを行いました。

・いじめは心と身体への暴力

午前中「優しい心が一番大切だよ」いじめや暴力によって命を失ってしまった子どもの遺族の方に来て頂きみんなの命が大切なことを話しました。

午後「あなたは子どもの命を守れますか？」話し合いを小人数でしたが話し、いじめや暴力で命を失った子どもたちの写真や遺書等のパネル展示をしました。

・「はじめてのおしばい」を考える講演会（午後のみ開催）

信頼できる親と一緒にいることで安心して他者を認識できるのが2～3才児である事を踏まえての研修。テレビという媒体を通してではなく、この時期に生の舞台との出会いを話し合いました。舞台を見ている子どもたちの目を親は意外と見ていないものでした。ビデオを通してあらためて子どもたちの目の輝きを見ました。

・親が変わる教師が変わる。これが出発点

アドラー心理学の育児プログラムをもとに、コミュニケーション教育と罰のない育児への提案で、子どもとの関係を見つめ直す機会にと、参加者でロールプレイをしました。

・市民がつくる子ども人権条例

子どもの権利条約の理念を基本とする人権条例素案や条約作りの取り組み方と交流を各地で実践している方々に、実践例を話していただき、参加者から質問等に応えながらの研修会でした。

・子どももおとなもアートだぜ！みんなでアートをみに行こう♪

取手市にある芸大との協力のもと、市職員添乗員の案内で様々なアートを見学できました。福祉会館前から、取手市のバスが午前と午後の2回出発、多くの参加者がありました。

・子どもをみつめ 子どもとつながる

教職員も保護者も地域の人たちも、みんないっしょになって子どもたちのこと、日頃思っていることをホッペで語り合う機会にと、多くの教職員が参加しました。

・からだで表現しちゃえ☆子どもの権利条約みんなの軌跡子どもの権利条約アートだぜ！

目的は、子どもたちにとって優しい街。そのために子どもの権利条約を多くの子どもたちが知っていると便利それを身体で表現しちゃおう～という企画でした。いろんな足のカタチ、いろんな歩幅、いろんな色があるけれど、皆みんな違ってそれでいい、君の1歩が道になった。



・この地球の子どもたち

おなじ命で、おなじ人間で、そして子ども。だけど世界には、産まれたところや、生きていくところで、子どもたちの状況は確実に違うんだ！を判りやすく発展途上国の現地ビデオを見たりして、世界の子どもたちのようすをJICAを通して現地で実体感してきた方に子どもたちの現状を、わかりやすく話してもらいました。

子どもの権利条約フォーラム2004 いばらき in 取手

感想

ひろば委員会子どもグループ

日下 和雄（高1）

じつにたのしい時間だったと思います。子どもたちの意見がすごく出てきて、びっくりしました。僕はまだ1度しかこうゆう経験がなかったので最初はモジモジしていましたが、実行委員会の子たちと楽しくすごせたのでよかったと思います。

一日目は子どもとおとなに分かれて分科会して、全体会の時、グループに分かれ、カルタを作りました。そしてその後、カルタとりをしました。僕が少しでしゃばったなと思いました。その時はたのしんでましたが、「16才はやっちゃいかんぞ！」とおとなの人に言われ、多少ムカッとなりました。これが、おとなと子どもの意識のズレでしょうか？「あのおじさん、俺はまだ15だぞ！」と思ったり「なんで高校生が、カルタとりしてはいけないのだ！」と叫んでやろうかと思いました。が我慢しました。と一日は速く終わってしまいました。

二日目は午前アートツアーに午後はしゃべり場に行きました。アートツアーは寝不足気味な僕に追い打ちをかける様に睡魔に襲われそうになりましたが、でも絵を見て気分が晴れ晴れしました。街の中にアートとは・・・とは思ってたものの、さびついてなく、すごく身近な存在なんだな～、と思いました。午後は、日清のカップヌードルが大量にあったので、いまやっている



あのCMを再現しました。そしてしゃべり場なんですけど・・・午後は河原で遊んでました。スタントと言いながら河原を転がり落ちました。痛くはないだろうと思ってたのですが意外と痛かったです。

もうそろそろ500文字を突破するのでまとめたいと思います。このフォーラムは楽しいと同時に深く考えさせられました。子どもの権利条約が今にも風化しそうで、これを守るのが子どもだと僕は思います。このような活動が子どもを守るのだと思います。

楽しい時間をありがとうございました。

加藤 愛美

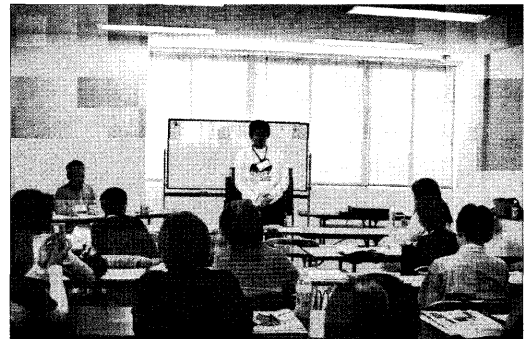
まずフォーラムを振り返って感じることはすごく楽しかった。大人の方ももちろんたくさんいたけれど、子供達が協力して企画をしたり、意見をだしあったり。本当に幅広い世代の人達が協力してみんなでやりとげたということがすごく嬉しかったです。また2日間にわたってのフォーラムだったので、話し合いをしてすぐみんな帰っていくのではなくて、たくさんの交流がとれたこともよかったと思います。各グループの発表を聞いたりするだけでは、なかなか意見交換もできません。その分費用もかかるだろうけど、少しずつみんなで出して行って、交流をとるなら、誰も嫌とは言

わないでしょう。2日目の分科会もいろいろな話が聞けてすごく勉強になりました。普段聞けないような難しい話、みんなで意見を出し合う場所。こんな場所があったらいいのになと思ってしまいます。ただ、少し思ったのは、すぐ近くの道路のことです。車の通りがけっこうあって、フォーラムには小学生の子達もたくさん来ているので危ないなと思いました。

私達、ひろば委員会は初めに会場に来た時、あまり知られていないのだと感じ、なかなか輪の中へ入っていきませんでした。逆に知ってもらうには絶好のチャンスと思い、自然と紹介にも気合いが入っていました（苦笑）でも、本当にたくさんの方々に知っていただけてよかったと思っています。こうやって、地元だけで活動をしているのではなく、時々県外に足を運んで名刺を交換して手紙やメールで連絡を取りあう。こういった事を繰り返していけば、どんどん交流も広まっていきます。こんなフォーラムをこれからも続けていけるように、私達もがんばっていこうと思います。楽しいフォーラム＝居場所の1つかな？それでは、本当にありがとうございました。

武田 和也

僕はこのフォーラムに参加して思ったことは自分と同じ活動をしている人達がこんなにもいるとは知らなかった。最初は途中から入ったので何をやっているのかわからなかったけどいろいろな人の説明のおかげですぐに内容がわかった。1日目の内容もわかりやすかったし、たくさんの人と交流することができました。夜の交流会の食事は地元の特産の奈良漬けはちょっとアルコール臭さかったけどとてもおいしかった。これからこのようなフォーラムがある時には地元の特産物をたくさんだしてほしいと思います。夜もいろいろな人と交流ができだし、ちょっと難しい話も聞いて夜遅くまで起きていた。



2日目の分科会では子どもとつくる自治体施策に参加して、子どもがつくる自治体についてくわしくわかった。いろいろな例を見て思ったことはバークレー市の場合は市民が議会に参加できてすごいと思った。子どもだって出るからすごいと思った。近江八幡市のジュニア議会では自分達で公園をつくってしまったからまたすごいと思った。その後僕がつくった憲章を説明したけど前日まで説明することをしらなかったのととても不安だったけどうまく説明できたと思う。もうすこし早く教えてもらえたらもっとよい文章になったと思う。最終的に思ったことは子どもとおとなの交流ができていいと思う事と、子どもがこのような時に発表ができていいと思う。またこのような機会があればぜひ参加したいと思います。

佐藤 和樹

この度はこの子どもの権利条約フォーラム 2004 いばらぎ in 取手に参加させていただきました。まことにありがとうございました。僕はこのようなとても大きな会に出席するのは、初めてだった

の緊張しながら、どのような会なのだろう？とかワクワクドキドキしながらこのフォーラムの方に参加しました。そしてフォーラムが始まる前に会場のほうを見て回っていると、とてもたくさんの参加者方がいてしかも大人の方が多かったのには、驚きました。このフォーラムは、子どもの権利条約のフォーラムなので子どもの方が多いと思っていたけどそれに反し大人の方が多いので驚きそして感動しました。なぜなら、最低でも、あれだけの大人の方々が子どもの権利条約に関心をもってくださるとわかったからです。そして、フォーラムが始まりました。この時には、大人の方と子どもの方を分けてのワークショップをしました。（大人の方は何をしていたかはよくわからないけど）このように大人の方と子どもの方を分けてそして同時進行し、そして後半には二つをくっつけるという考えはとてもよかったと思います。二日目の分科会も、自分達の好きなところにいけるといいうところもとてもよかったと思います。

二日間を通してとてもいい勉強になりました。ありがとうございました。

子どもの権利条約フォーラムを終えて

神吉 万莉菜(13歳)

今回子ども実行委員として活動していったなかで、痛感させられたことが「子どもの権利条約広く認知されていないこと」だ。日本は子どもの権利条約を批准して10年が経過している。今回12回目となる取手でのフォーラムは、終わりではなくスタートだ、という考えで活動にあたった。しかし、一方では説明が不十分であったと思う点もあり、フォーラム自体の説明の必要性を感じた。

今回功を奏したのはやはり「主催者」と「参加者」を分けずに平等に全体会を催したことであろう。特にカルタ取りはなかなかないアイデアで、子どもも大人も楽しめる全体会であったと思う。しかし、その一方で全体会のグループディスカッションの際会場に伝達事項を伝えたところあるグループから「シーツ」と注意されてしまった。しかし、その伝達事項は私達が伝えるべき、と判断したもので何故マイクを使用してはならないのか不思議だった。

真剣な話し合いだったかもしれないが、ディスカッションをしていたのはそのグループだけではなかったと思う。

他の人々はそうは思わないかもしれないが、今、「子どもの視点」を活用している場が社会で大きく取り上げられていない気がする。今回のフォーラムでは非常に子どもの意見を大人が重視してくれたからこそ、とてもいいフォーラムになったと思う。しかし、一方ではあまり話を聞いてくれない大人がいたり、子どもが話しているのにそれを遮って自分の主張を言っていたりする大人もいた。もちろん、自分の意見を主張するのは良い事だし、意見を主張したことで非難されるのは好ましくない。しかし、自らの主張だけでは「議論」は成り立たない。

大人が作っている「社会」が悪いわけではない。しかし、子どもと大人が力を合わせて作った「社会」の方がより良い物になるのではないかな。

フォーラムという「スタート」を振り返って私はそう思う。



林 美穂

☆☆感想☆☆☆

子ども実行委員会メンバー

「子どもの権利条約フォーラム2004 いばらき in 取手」から約一年経って振り返ってみると、いろいろな人と出会い、当たり前だけどいろいろな考え方があった。フォーラム初参加なのに実行委員になちゃって、戸惑ったこともいっぱいあったし、イライラしてしまうこともあった。いままで自分がいた「学校」という場所とは全然違って、子どもが主体になってやることはまったくと言っていいほどなかったから、楽しかったし、「分からない」と言っていい雰囲気があってとても良かった。

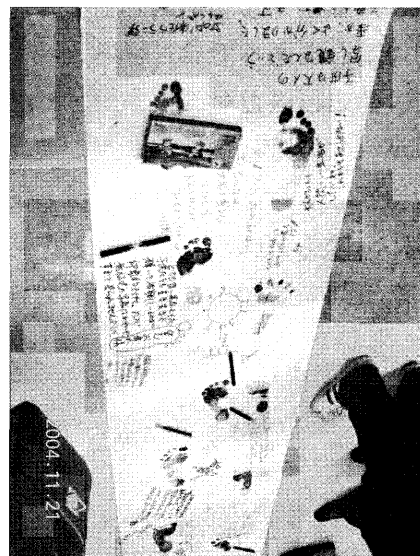
当日は一箇所にずっといて、今思うと「違うところにいっぱい行けばよかった」とちょっと後悔してる。でも、このフォーラムは私にとってとても良い経験だった。

☆☆☆コメント☆☆☆

・足跡をおした紙にみんなでコメントを書いたところ。

もうちょっとでフォーラムも終わり……。みんなそれぞれ一生懸命コメント書いてたね。

・フォーラムの終わりに風船が上から降ってきたところ。みんな楽しそうに風船割ってたなあ。その後の掃除が大変だった……。



☆コメント☆ 最後にみんなで風船を割るところ

・せっかくの風船がもったいなくて思わず泣いちゃったんだ…

林 みさ

おとな実行委員会の感想

土田 恵子

実行委員会の委員は、実行委員会の発足時点で子どもの権利条約について既に知っているかどうかは重要ではなかった。むしろ関係ないと言ってもいいだろう。また、知っていても捉え方は様々な筈だ。実行委員会を重ねる度に、そこを知り合い、ともに考え、温度差を縮めていきたくかった。実行委員会の始めには毎度プチ講演会もあり、クイズ形式でアイスブレイキングなども試みた。フォーラムが過ぎた後、「知り合った」人々が茨城のそこかしこにいるっていいなと思っていた。

だけど、コミュニケーションには慣れていないのか、国民性ゆえか、大人になるまでにいろいろ着込んでしまったのか、それは叶わず、フォーラムは茨城を去って行った。

(でも知り合った人も沢山いたよ。)

2004子どもの権利条約フォーラムいばらき in 取手 このフォーラムを開催するのに賛同してくれた 個人・団体(順不同)

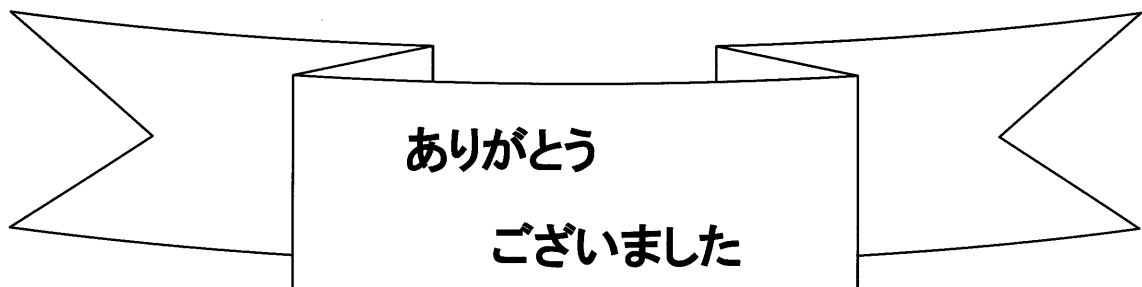
★賛同個人

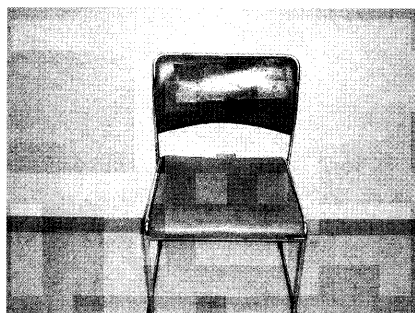
天野隆 水内まゆみ 好光紀 荒牧重人 丸山みどり
丸山朋孝 門田尾昌明 圓谷雪絵 坪井節子 土田恵子
宮本清美 喜多明人 北千加枝 長谷部真琴 赤池悦子
上杉孝寛 高橋春江 川俣佐代子 田中禎 三浦智恵
新井はるみ 笠井広子 内田塔子 田口房雄
本郷仁視 柞磨道子 神吉徹郎 矢野智子 藤井幹夫
安部芳絵 黒川滋 高橋弘子 小柳満雄 山本南
大峰芳樹 吹田きみ子 井上ゆかり 海東宗平
唯根浩子 湯原義伸 高木正 塚本将男 畑中景子
田家文衛 瓦野伸子 林加代子 横井真 加藤久子
小川和芳 田中好彦 磯部元樹 幡野静子 奥田清子
浜田実 荒木雅子 中村たづみ 中村勝彦 種子田孝子
湯浅雅子 藤木武夫 中原淑美 佐々木道子 谷川富子
田中文子 城え内景子 小林有紀子 東純子 石田三代
子 大塚裕子 阿部道子 野田俊作 松永芳光
望月和子 森田邦子 斎藤久代 大野誠一郎 伊美聡 岩
堀瑞子 松田郁子 高橋さと子
川口聡 橋野健一 橋木久代 奥津麻里 北風洋子 岩崎長久 白石正人 赤羽直一
朝比奈通子 小林靖男 平沢邦夫



★賛同団体

子どもの権利条約ネットワーク 子どもの権利条約@福岡 NPO 法人 NGO 未来の子どもネット
ワーク 大阪府教育施設運動協議会 チャイルドライン支援センター 学校災害から子どもを守る全国
連絡会 子どもの権利条例東京市民フォーラム アーユス仏教国債協
力ネットワーク 社団法人子ども情報研究センター (特)子ども劇場茨城
東京生活者ネットワーク 兵庫教職員組合川西支部 川西子どもネット NPO 法人21世紀教育研究所
NPO 日本スポーツ振興会 F'sBOX プリヴコア ペガサス いばらき子どもの虐待防止ネットワークあ
い 子どもの人権連 めぐるチャイルドライン





子どもの権利条約フォーラム2004いばらき in 取手

【主催】子どもの権利条約フォーラム2004いばらき実行委員会

【実行委員長】取手市長 塚本光男 早稲田大学教授 喜多明人

【共催】取手市

【実行委員会参画団体】子どもの権利条約ネットワーク/NPO 法人子ども劇場茨城
土浦子ども劇場 / 牛久おやこ劇場 / つくば子ども劇場 / 水海道子ども劇場
子どもの人権を考える「モモ」/ NPO 法人水戸こどもの劇場 / BS いばらき
CAP いばらき/ NPO 法人東京シュレー/ 「千葉県子ども人権条例」を実現する会
いしおか子ども劇場 / NPO 法人 NGO 未来の子どもネットワーク

【後援】取手市教育委員会 / 茨城県 / 茨城県教育委員会 / 龍ヶ崎市 / 龍ヶ崎市教育委員会
水戸市 / 水戸市教育委員会 / 石岡市教育委員会 / つくば市 / つくば市教育委員会
藤代町 / 藤代町教育委員会 / 笠間市 / 笠間市教育委員会 / 結城市 / 結城市教育委員会
守谷市教育委員会 / 那珂町 / 那珂町教育委員会 / 大洗町 / 大洗町教育委員会 / 茨城町
茨城町教育委員会 / 牛久市 / 牛久市教育委員会 / 川西市 / 川西市教育委員会
柏市教育委員会 / 流山市教育委員会 / 我孫子市教育委員会 / 高浜市 / 高浜市教育委員会
会 / チャイルドラインいばらき / 毎日新聞水戸支局 / 東京新聞水戸支局
朝日新聞水戸総局 / 茨城新聞社 / 茨城県弁護士会 / 読売新聞水戸支局 / セーブザ・チルドレン・ジャパン / NHK 水戸放送局 / (財) 日本ユニセフ協会水戸の会 / 近江八幡市
川崎市 / 土浦市 / 土浦教育委員会

【協賛企業】麒麟ビール株式会社取手工場 / 日清食品株式会社

子どもの権利条約フォーラム2004いばらき in 取手報告集

制作：子どもの権利条約フォーラム2004いばらき実行委員会メンバー
事務局：〒301-0841 茨城県龍ヶ崎市白羽4-1-2

